

かわさきしたくちたいしんかすいしんじぎょう
川崎市宅地耐震化推進事業(Ⅱ期)

ぼうさい あんぜん
(防災・安全)

かながわけんかわさきし
神奈川県川崎市

令和2年12月
(事後評価時)

社会資本総合整備計画

令和2年12月10日

計画の名称	川崎市宅地耐震化推進事業（Ⅱ期）（防災・安全）							重点計画の該当	○			
計画の期間	平成28年度～令和2年度（5年間）		交付対象	川崎市								
計画の目標	（防災・安全） 首都圏直下型地震等に備えるため、従前の計画において優先的に調査を行う必要があると判定した大規模盛土造成地の安定解析を行い、必要に応じた対策工法等の検討を行うことにより、宅地の耐震化を推進する。 計画の成果目標（定量的指標） ・第二次スクリーニング調査（安定解析）の実施 ・第二次スクリーニング調査（安定解析）の結果に応じた対策工法等の検討及び地元対応 定量的指標の定義及び算定式											
従前の計画において優先的に調査を行う必要があると判定した大規模盛土造成地のうち、第二次スクリーニング調査（安定解析）を実施した箇所割合 第二次スクリーニング調査の結果に応じた対策工法等の検討及び地元対応を行った箇所の割合					定量的指標の現況値及び目標値		備考					
					当初現況値	最終目標値						
					(H28当初)	(R2末)						
					0%	100%	※中間目標は任意					
					0%	100%						
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	50.5百万円	A	50.5百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%

交付対象事業																
A 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容・規模等	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	費用便益費	個別施設計画 測定状況	備考
								H28	H29	H30	R1	R2				
A1	市街地	一般	川崎市	直接	川崎市	大規模盛土造成地の変動予測調査	大規模盛土造成地の変動予測調査(約3.5ha)						50.5	-	-	
合計													50.5			

B 関連社会資本整備事業														
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考
								H28	H29	H30	R1	R2		
合計													0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考		

C 効果促進事業														
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考
								H28	H29	H30	R1	R2		
合計													0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考		

D 社会資本整備内滑化地籍整備事業														
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容・規模等	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考
								H28	H29	H30	R1	R2		
合計													0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考		

その他関連する事業①														
事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容・規模等	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考	
A'							H28	H29	H30	R1	R2			
合計													0	
事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容・規模等	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考	
B'							H28	H29	H30	R1	R2			
合計													0	
事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容・規模等	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考	
C'							H28	H29	H30	R1	R2			
合計													0	
事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容・規模等	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考	
D'							H28	H29	H30	R1	R2			
合計													0	

全体事業費	合計 (A'+B'+C'+D')	0百万円	A'	0百万円	B'	0百万円	C'	0百万円	D'	0百万円		
-------	------------------	------	----	------	----	------	----	------	----	------	--	--

全体事業費	総計	50.5百万円	A+A'	50.5百万円	B+B'	0百万円	C+C'	0百万円	D+D'	0百万円	効果促進事業費の割合 (C+C') / ((A+A')+(B+B')+(C+C')+(D+D'))	0.0%
-------	----	---------	------	---------	------	------	------	------	------	------	--	------

交付金の執行状況

(単位：百万円)

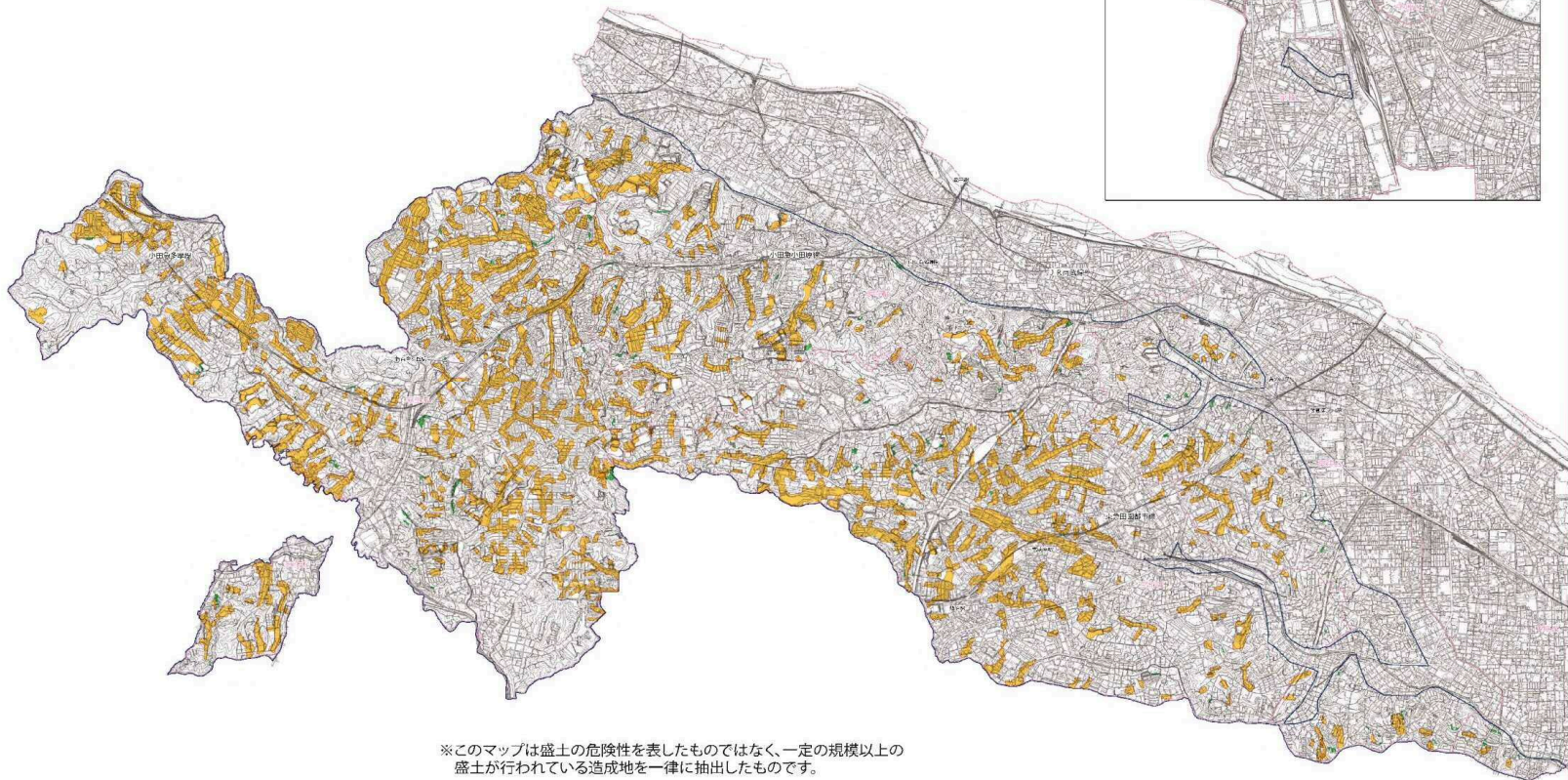
	H28	H29	H30	R1	R2
配分額 (a)	5	8	2	3	2
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	5	8	2	3	2
前年度からの繰越額 (d)	0	0	7	0	0
支払済額 (e)	4	1	9	0	2
翌年度繰越額 (f)	0	7	0	0	0
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	1	0	0	0	0
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由	-	-	-	-	-

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考図面) 市街地整備

計画の名称	川崎市宅地耐震化推進事業(Ⅱ期)(防災・安全)	交付対象	川崎市
計画の期間	平成28年度～令和2年度(5年間)		

大規模盛土造成地マップ



※このマップは盛土の危険性を表したのではなく、一定の規模以上の盛土が行われている造成地を一律に抽出したものです。

0 250 500 1,000 m
1:25,000

- 凡例
- 調査範囲
 - 区画
 - 谷埋め型(969箇所)
 - 掘付け型(120箇所)

1 調査範囲



調査範囲は本市の自給地全体としています。これは、本市で指定されている宅地造成工事規制区域よりも広い範囲となります。

2 盛土区分

谷埋め型

谷を埋めた造成地で、盛土面積が3,000㎡以上のものです。



掘付け型

傾斜地に盛土をした造成地で、盛土をする前の地盤面の角度が20度以上で、盛土の高さが5m以上のものです。



3 大規模盛土造成地に関するQ&A

地図の精度は?

この大規模盛土造成地マップは、新旧の地形図を重ね合わせて抽出された盛土を表していますが、旧地形図の精度が低いため、一定程度の誤差を含んでいます。

市内にはこれ以外に盛土はないの?

地形が判断できる最も古い情報が昭和22年の航空写真であるため、本マップは昭和22年から現在(平成27年3月)までの間で、大規模盛土造成地の足跡に合致する盛土を表示しています。したがって、昭和22年以前に造成された盛土や小規模な盛土は表示されていません。

土砂災害警戒区域とは異なるの?

土砂災害警戒区域は集中豪雨等に伴う土砂災害に警戒すべき区域を示しており、地震による宅地全体の滑動崩落を対象としている大規模盛土造成地とは異なります。なお、土砂災害警戒区域については「土砂災害ハザードマップ」をご覧ください。

土地利用に制限はかかるの?

建築や造成を行う際に特別な規制や手続きは発生しません。